

【技術分類】 4－2－1 筐体関連／盤面関連／セル盤

【技術名称】 4－2－1－1 セル盤

【技術内容】

パチンコ台において、釘や役物、風車などが配置されている盤面を、一般的にセル盤と称する。構造としては、合板に樹脂シートを貼り付けたものが一般的であり、貼り付ける樹脂にはセルロイド、セルロースの他にメラミン板等が使用され、機種毎に様々なデザインがプリントされる。また、合板を使用せず、全て樹脂製としたタイプも存在する。

盤面全体に液晶を配置した遊技機においては、釘や役物を配置した透明の樹脂を、液晶パネルに重ねることで液晶を透過させる構造となっている。

なお、「風俗営業等の規制及び業務の適正化等に関する法律」の「遊技機の認定及び型式の検定等に関する規則」内の「別表第四 ぱちんこ遊技機に係る技術上の規格」の「(2) 構造に関する規格」の「ハ 遊技盤の構造に関する規格」において、「(ロ) 遊技盤の大きさは、一辺が 500mmである正方形の枠を超えず、かつ、直径が 300mmである円を含むことができるものであること。」と規定されている。

【図 1】 セル盤の例



出典：パチンコビレッジ機種情報

関連項目「トップページ＞パチンコ・パチスロ機種情報＞機種名検索（パチンコ）さ行＞C R スーパー海物語※1 M 5 5 W」

<http://www.pachinkovillage.ne.jp/2001mac/crsuperumimonogatarim55w/crsuperumimonogatarim55w.html>

検索日 2007 年 2 月 10 日

【出典機種】

C R スーパー海物語※1 M 5 5 W：株式会社三洋物産

※1「スーパー海物語」：株式会社三洋物産の登録商標